第61回SGRAフォーラム「日本の高等教育のグローバル化!?」アンケート集計結果

開催 日:2018年10月13日

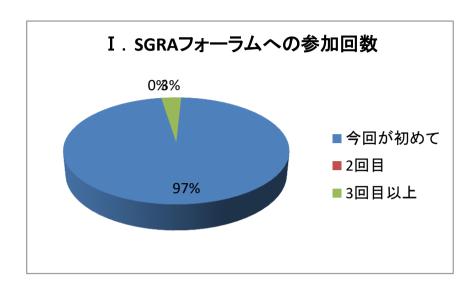
場 所:早稲田大学国際会議場第一会議室

参加者数:68名

有効回答数:		33
記入言語		
	日本語	33

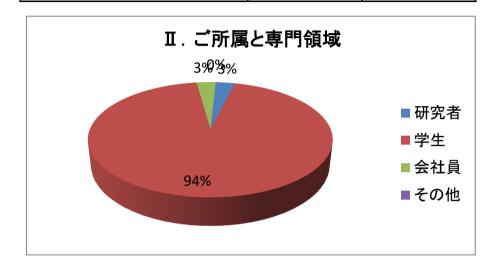
I.SGRAフォーラムへの参加回数

今回が初めて	29	97%
2回目	0	0%
3回目以上	1	3%



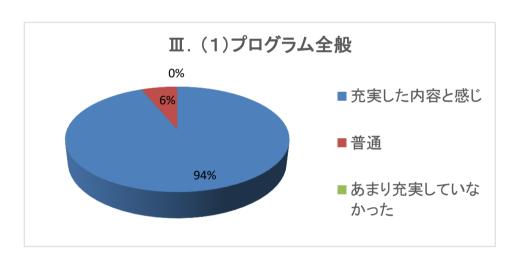
Ⅱ. ご所属と専門領域

研究者	1	3%
学生	31	94%
会社員	1	3%
その他	0	0%



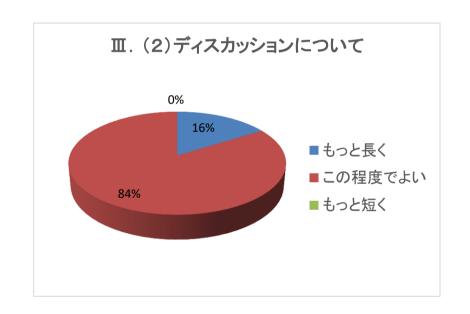
Ⅲ. (1)プログラム全般

充実した内容と感じ	30	94%
普通	2	6%
あまり充実していなかった	0	0%



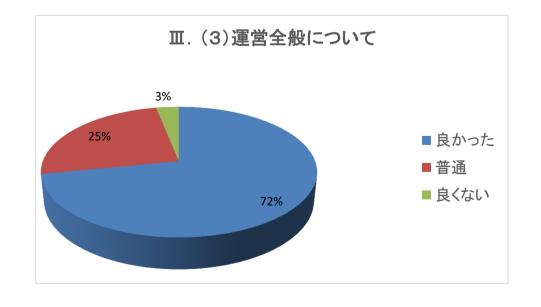
Ⅲ. (2)ディスカッションについて

もっと長く	5	16%
この程度でよい	26	84%
もっと短く	0	0%



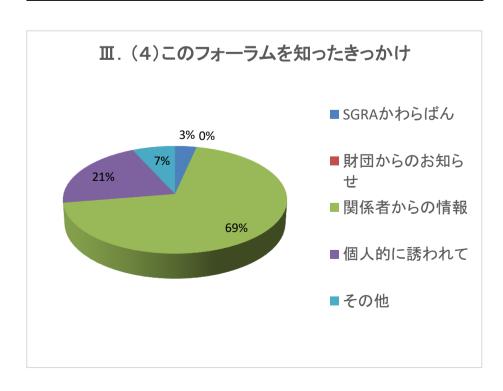
Ⅲ. (3)運営全般について

良かった	23	72%
普通	8	25%
良くない	1	3%



Ⅲ. (4)このフォーラムを知ったきっかけ

二. (1) この 2 分		
SGRAかわらばん	1	3%
財団からのお知らせ	0	0%
関係者からの情報	20	69%
個人的に誘われて	6	21%
その他	2	7%



■参考になると思われる点がありましたら、具体的にお教えください

- ・吉田文先生の短期留学についてのスライドが大変印象的だった。
- 留学を経て何を習得するか、知識、教育、スキルの面だけではなく意識上で何を変化させられるかや将来の自己成長やキャリアとつなげることが重要だと考えるきっかけになった。
- ・吉田先生のスライドが勉強になった。
- 日本の高等教育のグローバル化の起源と、今の学校教育が企業の現実に相応しくない状況であることが分かった。
- 企業がどのように変わるのかが本当に意味深い質問だと思った。日本人のアイデンティはどのような内容を含むのか、が疑問として残った。
- ・社会人力を測るテストがあるのは知らなかった。私は日本の社会人化という言葉にとても違和感があるので、今後調べてみたいと
- 思った。・チャクル先生のお話から、外国語を学ぶのではなく、外国語で学ぶことの重要性を感じた。
- ・吉田先生のお話が興味深かった。
- ・グローバル人材の定義がありすぎて難しいものに思えるが、視野を広げて柔軟性を持つという所に要点をおく、と考えるのが多くの人をグローバル人材にする近道だと思った。留学だけではなく日本にいる留学生にも目を向けたい。
- ・沈先生の「短期であってもグローバル人になること」というスライドが印象に残った。
- ・吉田先生の企業におけるグローバル人材の需要が参考になった。
- ・女性の留学生が多いことが印象的だった。
- ・吉田先生のスライドが他国の動向もわかり勉強になった。
- ・自身が東北出身なので東日本国際大学の例は非常に理解しやすかった。
- 県外に出た学生とずっと県内で過ごしている学生の海外に対する意識は、自分の周りを見てもかなり違うと感じる。
- その根底には、海外に対する先入観(マイナスのイメージ)が地方には根強く残っていることや就職などで留学経験を生かせる場が地方には少ないからだと感じる。
- 様々な視点からの意見があって、とても良かったと思う。
- ・全員がグローバル化する必要がない、企業や社会は変わらない、といった言葉が印象的だった。
- ・みんながみんなグローバル人材、意識が高くなくてもOKという言葉が印象に残った。
- ・韓国の大学の事例など、日本人の私たちが知らない視点からグローバル化について考えることが勉強になった。グローバル化を推進している企業の人の声も気になった。
- ・自己の自主学習が大事でさらにそれを意欲的にさせることが大事だと感じた。
- ・最後のディスカッションは大変興味深かった。吉田先生の企業における課題も印象深かった。

■フォーラムについてのご感想、今後取り上げて欲しいテーマ

- ・日本にいる留学生たちの行方について
- ・先進国の中で日本の大学院進学率が低い理由
- ・日本の教育援助、国際理解教育、異文化理解について
- ・比較教育の視点でみた各国の教育現状について
- ・グローバル人材について企業からの視点
- ・フリーディスカッションをもう少し長くしてほしかった。一方的に先生方が話す形だったので、参加者ももっと会話に参加できれば良かったと思う。
- ・非英語化のグローバル化について
- ・文化間の比較(例:漢字圏と英語圏の違い、日米文化の共通点)
- ・日韓関係(アジアの中で日本が一番うまくいっていない関係だから)
- ・海外から見た日本の文化について(おもてなしなど)
- ・大学の現状と今後のあり方について
- ・外国人労働、難民、テロについて
- ・学校における異文化理解(校則や制度など)
- ・運動の価値、日本と外国のスポーツの捉え方の違い